

2011

12/1

December
No.148

市報 やまぐち

WEB サイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
携帯サイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>
e-mail koho@city.yamaguchi.lg.jp

平成23年 山口市 主な出来事
平成22年度の人事行政の
運営等の状況報告

P.4

P.2

新鮮・美味しい縁起物
「秋穂の車えび」出荷作業



平成23年 山口市 主な出来事

今年、3月11日に発生した東日本大震災により、私たちの生活のあり方や安全への意識が大きく見直され、また、あらためて家族、地域、国を超えた人々のつながり、「絆」の大切さに注目が集まりました。
本市では、被災地への復興支援にあたることも、広域県中核都市づくりに向けて民間との連携を深めながら、堅実に基盤整備を進めました。また「おいでませ！山口国体・山口大会」の成功に向けて、市民が一丸となった1年でもありました。今年の主な出来事を振り返ります。

■問い合わせ 市広報広聴課（☎0833-9334-2753）



1月
白石中学校落成記念式典（14日）

2月

井関小学校屋内運動場落成記念式典（15日）
株式会社藤伸が山口テクノ第2団地（佐山地域）に進出（15日）
新市発足5周年・旧阿東町合併1周年記念植樹（22日） **写真①**

3月

新山口駅南北自由通路及び新山口駅橋上駅舎の工事の施行に関する協定をJ
R西日本と締結（25日）
「市定住自立圏共生ビジョン」策定（30日）
「市人権推進指針」策定（30日）
中原中也自筆署名入り「ランボオ詩集」受贈（31日）

4月

「市中央消防署徳地出張所」開所（1日）
「マルシエ中市」オープン（21日）
生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合（コープCSネット）が朝田に
進出（26日）
山口エヌエフ電子株式会社が宮野地域に新事業所建設（28日）
第16回中原中也賞贈呈式（29日）

■東日本大震災被災地への復興支援

東日本大震災への対応として、給水車や消防職員の派遣をはじめ、市民のみなさんからの義援金の受け付け、支援物資の送付など、さまざまな救援・復興支援に取り組みました。現在も義援金の受け付けや職員派遣など、継続的に被災地支援を行っています。

仙台市での給水活動



福島市に支援物資を送付



本市消防職員は県緊急消防援助隊として活動



これまで延べ83名の職員を派遣



自治会など関係団体のみなさんと支援活動について協議



石巻市での復旧支援活動





6月

・地域拠点施設「口八ス島地温泉」オープン（26日）…写真②

7月

・新山口駅表口駅前広場整備設計プロポーザル公開プレゼンテーション開催
株式会社プランツアソシエイツが設計者に決定（2日）…写真③
・市公共交通委員会が「平成23年度地域交通活性化・再生優良団体大臣表彰」
を受賞（12日）

・山口情報芸術センター入館者が600万人に到達（15日）…写真④

・公州市（韓国）から親善交流訪問団が来訪（23日～26日）

8月

・「おいでませ！山口国体・山口大会」山口市炬火集火式開催（6日）

・新山口駅南北自由通路エレベーター運用開始（10日）…写真⑤

・史跡大内氏館跡「池泉庭園」開園（22日）…写真⑥

9月

・前立腺がん検診開始（1日）

・「山口の元気はケンシンから」キャンペーン開催（3日）

・第66回国民体育大会「おいでませ！山口国体」会期前開催（7日～15日）

・王子ゴム化成株式会社が山口テクノパーク（佐山地域）に新事業所建設を
決定（20日）

・「湯田温泉駅前足湯」オープン（29日）…写真⑦

10月

・第66回国民体育大会「おいでませ！山口国体」開催（1日～11日）

・市親善交流訪問団が公州市（韓国）を訪問（4日～7日）

・第11回全国障害者スポーツ大会「おいでませ！山口大会」開催（22日～24日）

11月

・山口ふるさと伝承総合センター開館20周年記念式典（5日）

・「おいでませ！山口国体・山口大会」入賞者表彰式（14日）

■「おいでませ！山口国体」「おいでませ！山口大会」開催

10月に開催された「おいでませ！山口国体・山口大会」は、東日本大震災の復興を支援する大会として県民総参加のもとに取り組み、本市では両大会の開・閉会式や16の正式競技と2つのデモンストレーションとしてのスポーツ行事が開催されました。

選手や役員の活躍をサポートしたボランティアの方々や大きな声援で大会を盛り上げた観客のみなさんをはじめ、さまざまな場面で多くの市民が両大会を支え、たくさんの出会いと交流が生まれました。

※写真は第11回全国障害者スポーツ大会「おいでませ！山口大会」の様子です。



さまざまな方が選手の活躍をサポート

暖かい声援を送る応援団

閉会式ではみんなの心がひとつに

ちよるるの広場では東日本大震災復興支援ブースで被災地を支援



職員の任用、職員数、給与、勤務時間その他の勤務条件など、平成22年度の人事行政の運営等の状況を公表します。これは、市の人事行政運営における公正性、透明性を高めるため「地方公務員法」「市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき公表するものです。

■問い合わせ 市職員課 (☎ 083-934-2727)

③-2 職員給与費の状況 (特殊勤務手当・時間外勤務手当)

区分	内容
特殊 勤務手当	支給総額 84,432千円
	支給対象職員1人当たり平均支給年額 133千円
	職員全体に占める手当支給職位の割合 40.1%
	※税務事務従事手当、環境衛生業務手当、福祉事務手当など17種類があります。
時間外 勤務手当	支給総額 337,379千円
	職員1人当たり平均支給年額 212千円

④ 一般行政職のラスパイレズ指数※の状況

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
101.6	101.6	101.6	99.9	100.0

※国家公務員の給与水準を100とした場合の給与水準。
平成21年度は、旧阿東町との合併前の山口市の状況を記載しています。

(4) 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

① 勤務時間等について

区分	内容
勤務時間	8時30分～17時15分
休憩時間	12時～13時(1時間)
週休日	土・日曜
休日	「国民の祝日に関する法律」に規定する休日と年末年始(12月29日から翌年の1月3日まで)

※交代制勤務の職場などは、上記と異なる場合があります。

② 休暇制度等について

区分	内容
年次有給 休暇	1年につき20日間を付与。新規採用職員は15日間を付与
病欠休暇	負傷や疾病のため療養する必要があり、勤務しないことがやむを得ないと認められる場合の休暇。公務による負傷・疾病、結核性疾患に該当する場合は1年、私傷病に該当する場合は90日を与えることができます。
特別休暇	結婚、出産、忌引など、特別の理由により勤務しないことが相当である場合の休暇。
育児休業	職員は3歳に満たない子を養育するため、3歳に達する日まで、休業することができます。

(5) 職員の分限・懲戒処分の状況

「分限処分」は公務の能率の維持を目的とした処分で、「懲戒処分」は職員が一定の義務違反を行った場合に責任を問うための制裁的処分です。

① 分限処分者数 (単位：人)

処分	人数	具体的事由
免職	0	
降任	0	
休職	13	心身の故障のため(13件)
降級	0	
合計	13	

② 懲戒処分者数 (単位：人)

処分	服務違反関係	道路交通法違反	合計
免職	0	0	0
停職	0	0	0
減給	0	1	1
戒告	2	8	10
合計	2	9	11

※公務外の行為に対する処分を含む。

(6) 職員の服務の状況

地方公務員法の規定により、次のような職務上の義務があります。

- ・法令等および上司の職務上の命令に従う義務
- ・信用失墜行為の禁止
- ・秘密を守る義務
- ・職務に専念する義務
- ・政治的行為の制限
- ・争議行為等の禁止
- ・営利企業等への従事制限

(7) 職員研修と勤務成績の評定の状況

① 職員研修について

地方分権の進展による新たな業務に対応し、住民サービスを向上させるため、職員が個々の能力を一層高める必要があります。

区分	内容	受講者数
一般研修	一般職員や係長級などの各階層で要求される能力を習得するため、対象全職員に実施した研修。	延べ231人 (9コース)
特別研修	地方分権に対応し経営能力向上を目指すマネジメント研修、政策形成研修、接遇研修など、広く市政全般に目を向けて実施した研修。	延べ736人 (11コース)
派遣研修	高度な専門知識の習得、組織を支える専門家「スペシャリスト」の育成などを重視し派遣した研修。	延べ180人 (79コース)

② 人事評価システムについて

平成19年度から一部運用を開始し、平成23年度からは公務の効果的・効率的な運営を確保するため、職員の能力を最大限に活用できるよう、本格運用に移行しています。

(8) 職員の福祉と利益の保護の状況

① 安全衛生管理体制の状況

「労働安全衛生法」「市職員健康管理規定」等の規定に基づき、安全衛生委員会と衛生委員会を設置し、快適な作業環境の整備、職員の安全と健康の確保などの労働安全衛生管理に努めています。また毎月1回、産業医による健康相談・ストレスケア相談事業を実施しています。

② 福利厚生事業の状況

「地方公務員法」の規定に基づき、職員の元気回復のための事業等を計画的に実施するため「山口市等職員共済会」を設置しています。毎月の職員の手当(給料の1,000分の2、計約1,400万円)を財源に各種給付事業を、市からの交付金(約580万円)を財源に健康管理等を行っています。

③ 公務災害補償の状況

加入団体	公務災害	通勤災害	計
地方公務員災害補償基金山口県支部	15件	1件	16件

(9) 公平委員会の業務の状況

① 勤務条件に関する措置の要求の状況

実績なし

② 不利益処分に関する不服申し立ての状況

実績なし

平成22年度の人事行政の運営等の状況報告

(1) 職員の任免と職員数に関する状況

① 採用・退職者数

(単位:人)

時点	行政事務等	土木	保健師	保育士・幼稚園教諭	消防	文化財主事	建築	環境衛生整備員	給食調理員等	社会福祉士	その他※	合計	【参考】再任用職員
21年度退職者数	39	5	3	11	8	0	3	3	4	0	0	76	18
22年度採用者数	17	6	3	7	9	0	1	0	0	0	8	51	28
増減数	▲22	1	0	▲4	1	0	▲2	▲3	▲4	0	8	▲25	10

※介護福祉士、電気、水質管理等の職種

② 職員数

(単位:人)

時点	行政事務等	土木	保健師	保育士・幼稚園教諭	消防	文化財主事	建築	環境衛生整備員	給食調理員等	社会福祉士	その他※2	合計	【参考】再任用職員
平成21年4月1日※1	998	156	48	152	220	6	29	88	85	2	16	1,800	47
平成22年4月1日	976	157	48	148	221	6	27	85	81	2	24	1,775	57
増減数	▲22	1	0	▲4	1	0	▲2	▲3	▲4	0	8	▲25	10

※1 平成21年4月1日時点の職員数は、旧阿東町を含む

※2 介護福祉士、電気、水質管理等の職種

(2) 職員の競争試験と選考の状況 (平成22年度実施 平成23年4月1日採用)

(単位:人)

試験区分	試験職種	採用予定人数	応募者数	一次試験		二次試験		採用者数
				受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	
大学卒業程度	行政	9人程度	267	133	25	19	12	9
	土木	3人程度	31	9	5	4	3	3
	建築	1人程度	9	4	3	2	1	1
	文化財	1人程度	29	23	4	4	2	2
	消防	2人程度	33	20	4	4	2	1
高校卒業程度	行政	4人程度	71	53	11	9	4	4
	消防	2人程度	29	20	5	5	3	3
専門職	保健師	1人程度	23	13	3	3	2	2
	保育士・幼稚園教諭	6人程度	72	62	14	14	8	7
	社会福祉士	1人程度	15	12	4	4	1	1

(3) 職員の給与状況

① 人件費の状況 (平成22年度普通会計決算)

住民基本台帳人口(平成23年3月31日現在)	歳出額(A)	実質収支額	人件費(B)	人件費率(B/A)
人 194,446	千円 72,235,483	千円 732,721	千円 14,266,393	% 19.8

※人件費には、特別職に支給する給料・報酬を含みます。

② 職員給与費の状況 (平成22年度普通会計決算)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末手当 勤勉手当	給与費計(B)	
人 1,590	千円 6,085,851	千円 1,223,071	千円 2,140,829	千円 9,449,751	千円 5,944

※職員手当には、児童手当、子ども手当と退職手当は含みません。
職員数は、平成22年4月1日現在の人数です。
給料の0.5～3%減額を行っています。

③ -1 職員手当の状況

区分	山口市	国
期末手当 勤勉手当 (22年度支給割合)	期末手当…2.6月分(1.45月分) 勤勉手当…1.35月分(0.65月分) 職制上の段階、職務の級等による加算措置…有 ()内は、再任用短時間勤務職員に係る支給割合です。	同左
退職手当 (支給率)	自己都合 勤続20年 23.50月分 勤続25年 33.50月分 勤続35年 47.50月分 最高限度額 59.28月分 勤奨・定年 30.55月分 41.34月分 59.28月分 59.28月分 【その他加算措置】 ・定年前早期退職特例措置 2～20%加算	同左
扶養手当	配偶者 13,000円 配偶者以外の扶養親族 6,500円 配偶者がいない場合(1人まで) 11,000円 満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子 1人につき5,000円加算	同左
住居手当	借家…3,000円～27,000円 自宅…3,000円(新築5年間までは4,500円)	借家(家賃12,000円以上)…最高27,000円まで
通勤手当	交通機関支給限度…65,000円 交通用具…片道78kmを上限に30区分し、1,000円～47,500円を支給	交通機関支給限度…55,000円 交通用具…片道2～60kmを13区分し、2,000円～24,500円を支給

地球温暖化防止にご協力を

12月は地球温暖化防止行動月間です

今回は、冬の暖房および自動車の使用に関する省エネ行動とその効果を紹介しします。家計にやさしく、環境にもやさしい取り組みを、各家庭でできることから始めてみましょう。市ウェブサイト（表紙参照）もご覧ください。

問い合わせ 市環境保全課（☎083・941・2181）

電気やガソリンの使用による二酸化炭素（CO₂）の排出量は、各家庭で増加を続けています。（市報6月1日号4ページ参照）

衣服による温度調節を心掛け、暖房器具の設定温度を1℃下げたり、買い換えを機に適正規模の器具を使用した

りするだけでもCO₂排出量は効果的に削減することができます。また、自動車の運転では、急発進・急ブレーキを極力避け、一定のアクセル操作を行うことで、燃費向上も期待できます。

左図を参考に、この冬の節電にチャレンジしてみましょう。

少しずつ積み重ねていきましょう

冬の暖房および自動車の使用に関する省エネ行動

省エネ項目 (省エネ行動と省エネ効果)	年間節約金額 (1台あたり)	CO ₂ 削減量
○暖房は20℃を目安に温度設定（21℃設定との比較）		
・エアコン	1,170円	24.0kg/年
・ガスファンヒーター	1,260円	18.6kg/年
・石油ファンヒーター	1,080円	25.4kg/年
○電気カーペットを適正サイズに。温度設定をこまめに行う		
・3畳用を2畳用に変更	1,980円	40.7kg/年
・設定温度を「強」から「中」（3畳用の場合）	4,090円	84.2kg/年
○暖房器具の運転時間を1日1時間短縮（20℃設定時の比較）		
・エアコン	900円	18.5kg/年
・ガスファンヒーター	2,050円	30.6kg/年
・石油ファンヒーター	1,780円	41.3kg/年
○こたつの保温効果を向上。温度設定をこまめに行う		
・こたつ布団に上掛けと敷布団を併用	710円	14.7kg/年
・温度設定を「強」から「中」	1,080円	22.2kg/年
○ふんわりアクセル「eスタート」を心がける		
・発進時、5秒かけて時速20kmに加速	13,290円	194.0kg/年
○加速・減速の少ない運転		
・交通マナーに配慮した運転	4,660円	68.0kg/年
○早めのアクセルオフ		
・前後の車両に注意した早めのアクセル操作	2,880円	42.0kg/年
○アイドリングストップ		
・停車時のエンジン停止	2,760円	40.2kg/年

出典（財）省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典 2011年版」

市の取り組み

～環境配慮システムの国際標準規格「ISO14001」の認証を更新しました～

市では、平成20年11月に「ISO14001」を認証取得し、環境への配慮・負荷の低減を目指し、事業活動を継続的に改善しています。このたび、有効期間である3年となり、引き続き認証を継続するため、外部審査登録機関の更新審査と阿東総合支所を適用範囲に含める拡大審査を受け、無事審査に合格し、認証の継続・適用範囲の拡大を行いました。

引き続き、市役所の全事務事業における環境への負荷を軽減するため、システムの継続的な改善を図りながら、環境配慮の取り組みを市民や事業者の皆様にも広げ、住みよいまちづくり、環境づくりに努めてまいります。



取り組みの証である登録証

やまぐち節電コンテスト開催
節電にチャレンジして
エコグッズをゲットしよう

市では、市民のみなさんの地球温暖化防止への取り組みを応援するために「節電コンテスト」を開催します。

この冬、ご家庭で楽しみながら節電にチャレンジしてみませんか。前年同月比10%以上節電（3カ月累計）した世帯には抽選で30世帯にエコグッズをプレゼントします。

- 参加対象 市内の各世帯
- 取組期間 12月～平成24年2月の3カ月間
- 応募期限 平成24年3月30日（金）
- 賞品 LED電球、OAタップなど

※詳しくは、市ウェブサイト（表紙参照）または各地域交流センター設置の応募要項をご覧ください。

県内一斉ライトダウン
キャンペーンにご協力を！

12月1日（木）～31日（土）の間、地球温暖化防止に向けた県内一斉キャンペーンの一つ、「ライトダウン（屋外照明等の消灯）キャンペーン」を実施します。

みなさんの家庭や事業所での取り組みのご協力をお願いします。

- 【取組内容】
 - ・家庭：家族が一つの部屋に集まり、他の部屋を消灯
 - ・事業所等：夜間ライトアップ施設の消灯や不要な電気の消灯の呼び掛け

【重点取組日】
12月22日（木）（冬至） 20時～22時までの2時間程度

環 まわる



展

2人の新進アーティストによる展覧会

「環(まわる)展」開催

市では今年2月、将来一層の活躍が期待される2人のアーティストに賞を贈りました。12月8日から、そのお2人による展覧会「環(まわる)展」を開催します。

山口が選んだ伸びやかな才能を、ぜひご覧ください。

■問い合わせ 市文化政策課 (☎083-934-2717)

■期間 12月8日(木)～12月13日(火)

■時間 10時～18時30分

※初日は10時30分から、最終日は16時まで。終了時間は変更する場合があります。

■場所 山口井筒屋5階美術ギャラリー (中市町3-3)

お2人に、作品への思いや展覧会への意気込みをお聞きしました

第3回やまぐち新進アーティスト大賞 松村憲治さん(金属作家) 37歳



1993年からニューヨークで建築環境デザインを学ぶ。その後、2年間カナダとフランスに渡り、造園やインテリアデザインを学ぶ。帰国後は、鋳造造形技術によるモニュメントやストリートファニチャー(街灯、ベンチなど)のデザイン、制作に従事。現在、徳地の工房を拠点に自然や住環境に配慮した作品を創作活動中。

現在、徳地の工房を拠点に自然や住環境に配慮した作品を創作活動中。

自分が表現する、自然をモチーフにした曲線美のある作品で、室内でも自然を感じて欲しいです。ゆっくりくつろげる展覧会にしますので、ぜひお越しください。

「展覧会の見どころ」をズバリ!

自分でスケッチしデザインしたものが、作品として形になることです。また、全身の力を使って集中し金属を加工することで、1つの形が出来上がっていく過程は、正直燃えますね。

「どんな作品を作られているのですか」パソコンなどのリサイクルによって出る金属などを、加工したり鋳造したりして再生したアート作品を制作しています。

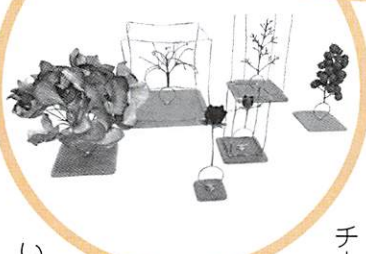


やまぐち新進アーティスト大賞審査対象作品

やまぐち ACS 賞審査対象作品

「展覧会への意気込みを!」自然や環境について考えてもらえたらきっかけになるような展覧会にしたいです。松村さんと自分の作品を、ぜひ見に来てください。

「彫金作家の魅力とは」元々細かい作業が好きだったこともありますが、自分が作ったもので誰かが喜んでくれる、そんなことを想像できる点ですね。



「作品へのこだわり」植物や昆虫などの自然の素材をモチーフに、シルバーをメインの素材として、たたく、切る、曲げるなどの加工をした後、形成、磨き上げをします。自分が誰かにプレゼントしたくなるような、そんなアクセサリーを作っています。

第3回やまぐちACS賞 佐伯和章さん(彫金作家) 37歳

1997年九州産業大学芸術学部デザイン科クラフトコース卒業。2003年より彫金作家として山口県内を中心に活動を開始。2007年より山口アーツ&クラフトに実行委員会として活動に参加。現在山口駅通りに店舗「KO SILVER」を構え、作品展示や彫金教室などを主に活動中。



市政トピックス

「おいでませ！山口国体・山口大会」入賞者表彰式を開催

11月14日、市民会館で「おいでませ！山口国体・山口大会」入賞者表彰式を開催しました。



市長から表彰状を受け取る山口国体馬術競技・田中秀宜選手

式典には、本市に在住・在学（中学生・高校生）する両大会の入賞者75名が参加し、両大会市実行委員会会長である市長が、表彰状をお渡ししました。

市長は、「みなさんの健闘で本県が悲願の天皇杯・皇后杯を獲得できました。来年の岐阜国体・岐阜大会での活躍も期待しています」とお祝いの言葉を述べました。

入賞者を代表して、山口国体から剣道成年女子の宮川瑠璃子選手が「貴重な体験を得ることができました。岐阜国体でも優勝を目指します」と、また山口大会から陸上競技の福増満選手が「みなさんの声援が大きな励みになりました。ありがとうございました」とあいさつされました。

市では、両大会でのさまざまな取り組みから得た成果を今後のまちづくりにつなげ、地域の活性化を目指します。

山口国体推進局競技運営課（☎083-934-8125）市高齢障害福祉課（☎0833-934-2794）

山口情報芸術センター開館10周年記念事業を

坂本龍一氏が監修

メディアと身体表現の可能性を追求した先進的な活動を行う山口情報芸術センター（YICAM）は、平成25年11月に開館10周年を迎えるにあたり、「環境」「アート」「ライブ（住む）」をキーワードに記念事業を展開することになりました。

このたび、その事業を統括的に監修するアーティスティックディレクター

として、音楽家の坂本龍一氏から就任の承諾を得ました。

坂本氏とYICAMは以前から関わりがあり、これまでもコンサートや企画展を開催しています。今後、記念事業の開催については坂本氏と協議を進めていきます。

市文化政策課（☎0833-934-2717）

長期派遣職員レポート 「福島は、いま」

第2回 福島で生きる。

被災地復興支援として、本市から福島市に派遣した職員が福島市の様子をレポートします。

今月は、福島市の産業に元気を取り戻すため、復興に向けて奮闘する方々の生の声をお届けします。

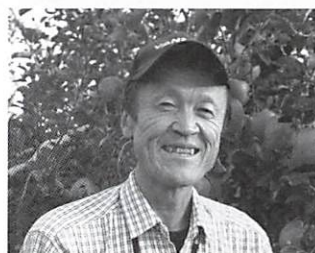
■問い合わせ 市広報広聴課（☎083-934-2753）



本市派遣職員
山本裕史(42)

■農業の現場から—安全な食を供給する

福島市は果物の栽培が盛んなところで、桃は市町村別出荷量が全国2位、梨は全国1位を誇る産地でもあります。



阿東地域のりんご農家との交流もある阿部幸弘さん

今回、お話を伺ったのは、「果樹園やまと」で贈答用のりんごを中心に果物を生産されている阿部幸弘さん。

地震で土蔵2棟が全壊、自宅も半壊した上、放射性物質が飛来したことから、経営を続けるかどうか苦悩されています。

4月、桃とりんごの花が何事もなかったように咲く姿を見て、この地で頑張ることを決意されました。

現在、出荷前の放射能検査はもちろん、さらなる安全を求めて除染方法を工夫するなど、「信用を買っていただく」ための最大限の努力が続けられています。放射能検査の結果は問題なくても、受注は例年に比べて半分から1割程度と、依然厳しい状況が続いているそうです。

阿部さんは、「私たちは、これまで通り「生きる力」、「希望」そして「高い志」を持って、福島の地で暮らし続けたい」と、力強く語られました。

■豊かな地域資源を守る

市内にある温泉地のひとつ、土湯温泉では、震災などの影響で、22軒あった旅館のうち6軒が廃業しましたが、震災直後からいち早く日帰り温泉を再開し、その後9月まで避難所として被災者や復興支援の警察官のみなさんを受け入れてきました。

また、風評被害を払拭するために全国各地でPR活動にも取り組まれ、現在はリピーターを中心にお客様が少しずつ増えているそうです。

土湯女将会の渡邊いづみ会長（ホテル山水荘）は、「知名度が低い中、手作り育て上げた温泉地を守り発展させるために地域をあげて再興に取り組んでいます。お客様、特にリピーターの方からの励ましが大きな糧になりここまで来ました。山口の皆様もぜひ福島へお越しいただき、米、酒、果物を堪能してください」と語ってくださいました。



吾妻山と安達太良山を
のぞむ溪谷にある土湯温泉



土湯女将会 渡邊いづみ会長

引き続き、東日本大震災義援金にご協力ください。（受付期間 平成24年3月31日（土）まで）

受付口座：郵便局・ゆうちょ銀行／口座記号番号：00140-8-507／口座加入者名：日本赤十字社 東日本大震災義援金

■問い合わせ 市社会課（☎083-934-2790）



「12月、山口市はクリスマス市になる。」



イルミネーションとして復活する
旧サビエル記念聖堂 (新亀山公園)

日本のクリスマス発祥の地は、ここ、山口市です。

大内氏がキリスト教の布教を認め、1552年、日本最初のクリスマスミサが行われました。その歴史と浪漫に思いをはせ、市内各所でさまざまなイベントを開催します。

詳しくは、市内各所で配布の公式パンフレットと公式ホームページをご覧ください。

◆主なイベント

①新亀山公園ふれあい広場

- ・12/1(木) …クリスマス市宣言 > 旧サビエル記念聖堂モニュメント点灯式 (18時から)
市長による「クリスマス市」宣言と点灯式、X-kids (事前募集の子ども) による「きずな」の合唱を行います。
- ・12/17(土) …まちじゅうフェスティバル 2011
「クリスマスステージ」、「Xモール」(クリスマスグッズ等の販売)、「アトラクション広場」(幼児～小学生対象)、「Xグルメマーケット」や「X-cafe」などたくさんのイベントを開催します。

②市民会館

- ・12/23(金・祝)
…山口きずな音楽祭 2011 > 亀淵友香 & VOJA
日本のゴスペルシンガーの第一人者といわれる亀淵友香氏の圧倒的な歌声をお楽しみいただけます。また、市内の子どもから大人までが参加し、楽曲「きずな」を大合唱します。あわせて、サビエルや大内氏に関する歴史映像の演出もお楽しみいただけます。

会場周辺図



◆イルミネーション 点灯期間および時間

12/1(木)～31(土)
17時～22時
※1日は18時から
31日は24時まで

■問い合わせ 日本のクリスマスは山口から実行委員会事務局
(山口商工会議所内 ☎ 083-925-2300 □ <http://www.xmas-city.jp/>)



近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

宇部市

TOKIWAファンタジア

冬のイルミネーションイベント「TOKIWA ファンタジア」。多彩な輝きで、夜のときわ公園を彩ります。遊園地は夜間も営業しています。



- 日時 12月3日(土)～平成24年1月9日(月・祝) 17時30分～21時30分
※12月29日(木)～平成24年1月1日(日・祝)は休業
- 場所 ときわ公園
- 問い合わせ 常盤公園活性化推進室 (☎ 0836-54-0551)

防府市

防府市制施行 75 周年記念 平成 23 年度防府市農業まつり

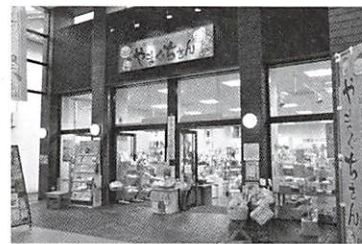
- 日時 12月3日(土) 9時～16時
12月4日(日) 9時～15時
- 場所 JA 防府とくち本所 (防府市中央町4-1)
- 内容
 - ・生産者の顔が見える取れたて新鮮野菜
 - ・地元食材がいっぱい! 「ミルク鍋」
 - ・特産物品評会・即売
 - ・JA 防府とくち女性部バザー
 - ・もちつき実演・即売
 - ・もちまき2回 (3日 15時30分、4日 14時30分)
 - ・農業クイズ
 - ・花き展示・販売・フラワーアレンジメント
- 問い合わせ 防府市農業農村課 (☎ 0835-25-2134)
JA 防府とくち企画管理部総務課 (☎ 0835-23-6511)



市内の魅力を紹介します。

山口市

お歳暮に“山口”を届けませんか?



- 道場門前商店街アーケードにある「やまぐちさん」では、車えびなどの市内の特産品はもちろん、1,000種類以上の県内の特産品が入手できます。また、日本ではじめてクリスマス祝った山口市は、12月中、商店街と県庁を結ぶパークロードで美しいイルミネーションもお楽しみいただけます。ぜひお越しください。
- 営業時間 10時～18時
 - 定休日 12月31日(土)
 - 問い合わせ やまぐちさん (☎ 083-934-9120) 地図はこちら



市消費生活相談員を募集します

市消費生活センターでは、消費生活に関する相談業務等を行う相談員を募集します。詳しくは直接お問い合わせください。
問い合わせ 市消費生活センター (☎ 083-934-2926)

「NHK海外たすけあい」の義援金にご協力を

紛争や災害に苦しむ海外の人々に援助の手を差し伸べる「NHK海外たすけあい」を、12月25日(日)まで実施します。寄せられた義援金は、自然災害や紛争などの犠牲者への緊急救援、発展途上国の赤十字社が行う保健衛生・災害対策などに役立てられます。

- 受付窓口** 郵便局、取扱表示のある金融機関、農業協同組合、NHK山口放送局(中園町2-1)、日本赤十字社山口県支部血液センター(野田1-72-5)、山口赤十字病院(八幡馬場53-1)
- 問** 日本赤十字社山口県支部 (☎0833-6222-0102)

山口・小郡・阿知須・秋穂都市計画の縦覧の変更(案)の縦覧

【山口・小郡・阿知須・秋穂都市計画】都市計画区域の整備、開発および保全の方針の変更(都市計画区域マスタープランの変更)の案の縦覧を行います。

ます。縦覧期間中に限り、県知事あてに意見書を提出することができます。(縦覧の最終日必着)

- 縦覧期間** 12月2日(金)～16日(金) ※ただし土・日曜を除く
- 縦覧時間** 8時30分～17時15分
- 縦覧場所** 県都市計画課(滝町1-1)、市都市計画課(山口総合支所)
- 問** 県都市計画課(☎083-933-3733)、市都市計画課(☎0833-934-2886)

山口市民対象の弁護士無料法律相談

日常生活での法律問題について、多くの方に解決の糸口を得てもらおうと、相談内容は初めてのものに限ります。相談内容に関する詳しい書類等があれば、持参してください。

- 日時** 12月21日(水) 13時30分～16時30分
- 電話受付** 12月15日(木)～20日(火) 8時30分～17時15分(定員になり次第終了します)
- 場所** 市男女共同参画センター(市民会館事務所2階)

山口総合支所	〒753-8650	亀山町2-1	☎0833-922-4111
小郡総合支所	〒754-8511	小郡下郷609-1	☎0833-973-2411
秋穂総合支所	〒754-1192	秋穂東6570	☎0833-984-2121
阿知須総合支所	〒754-1292	阿知須2743	☎0833-65-4111
徳地総合支所	〒747-0292	徳地堀1744	☎0833-52-1112
阿東総合支所	〒759-1512	阿東徳佐中341-7-2	☎0833-956-0111

都市計画マスタープラン(案)への意見募集(パブリックコメント)

市では、現在都市計画に関する基本的な方針を示す「市都市計画マスタープラン(案)」を策定中です。この案について、みなさんの意見を募集します。

寄せられた意見の内容と検討結果については、個人情報を除き、市ウェブサイト(表紙参照)で公表します。分かりにくいものや匿名の意見には、市の考えは示しません。また、個々の意見に対する直接回答は行いません。

- 募集期間** 11月29日(火)～12月28日(水)
- 閲覧場所** 各総合支所市政情報コーナー ※市ウェブサイトでも閲覧可
- 意見提出方法** 12月28日(水・必着)までに、〒住所、氏名、「市都市計画マスタープラン(案)に対する意見」と明記し、ご意見を記載の上、直接、郵便、Eメール、FAXで、市都市計画課(山口総合支所 ☎083-934-2831 FAX 083-934-2654) ☐toshi@city.yamaguchi.lg.jp

対象 市民20人(要予約)
 申込 市市民相談室 (☎0833-934-2886)

第18回クリスマス ナイトフェスティバル

高さ約20m、26mの2本のもみの木を3万5000個の電球で飾ります。この巨大なクリスマスツリーを中心に、ステージイベント、ゲーム、餅つきの実演、おたのしみ抽選会、各種ハ

- 日時** 12月23日(金・祝)14時～20時
- ツリーの点灯期間および時間** 12月23日(金・祝)～平成24年1月3日(火、1月7日(土)～9日(月・祝)の日没から22時まで。
- ※12月23日～25日、12月31日～1月3日、1月7日～9日はオールナイトで点灯
- 所** 阿東地域交流センター地福分館(阿東地福上1-697 ☎0833-952-0301)

【誤】 083-921-0825 → 【正】 083-921-8025

問い合わせ 市保健センター (☎ 083-921-2666)

第19回みんなおいでよ! 親子ふれあいジャンボリー

◇日時 12月18日(日) 9時50分～15時
◇場所 県スポーツ文化センター(維新公園四丁目1-1)
※上靴を忘れずに持ってきてください。

◆ドッジボール大会

【部門】幼稚園・保育園の部、小学校低学年の部(1～2年生)、
小学校中学年の部(3～4年生)、一般の部(小学5年生以上)
※参加申し込みは締め切りました。会場で応援をお願いします。

◆市内の幼稚園・保育園年長児による絵画展・表彰式

「大きくなったらなんになる?」がテーマの絵を多数展示

◆エコのコーナー(とめ麻呂くん参上!)

自分で電気を作ってみよう!
エコかるた・環境カードゲームに挑戦!



◆ゲーム大会(スタンプラリー形式)

手作りのいろんなゲームに挑戦し、
スタンプを集めよう!



※昨年のゲーム大会の様子

◆子ども縁日

カレーライス、水餃子、たい焼き、
綿菓子、スーパーボールすくいなど

◆遊休品コーナー

おもちゃや日用品など掘り出しものがたくさん!

◆餅・アメまきなど

◇問い合わせ 市こども家庭課 (☎ 083-934-2797)

Xmasチキン丸焼き 体験を楽しもう

クリスマスにぴったりのチキン丸焼き体験を楽しみませんか。資材等は主催者側で準備します。

■日時 12月24日(土) 午前の部:9時30分から/午後の部:13時から

■定員 各16グループ(先着順)

■参加費 1グループ2100円(チキン1羽約4人分・サイト使用料金含む)

【所申込】12月20日(火)までに、ふれあいパーク大原湖(徳地野谷6005) ☎0835-10810200

認知症予防指編み講習

■日時 基礎編:12月7日(水) 13時30分～15時30分/レベルアップ編:12月14日(水) 9時30分～11時30分

◆いずれも
■定員 各編15人(先着順)

■参加費 200円(材料代)

【所申込】12月5日(月)までに電話で山口市シルバー人材センター(上野小路89-1) ☎083-924-5000

※必ず事前に電話で申し込んでください。

12/3(土)～9(金)は「障害者週間」です

この機会に障害のある方について知り、身近なこととして考えることで、誰もが尊重し、支え合う共生社会の実現を目指しましょう。

■問い合わせ 市高齢・障害福祉課
(☎ 083-934-2794 FAX 083-934-2647)

◆「身体・知的障害者相談員」をご存じですか

市では、障害のある方やその家族から、修学や就業など、さまざまな相談を受け、地域での活動の手助けとなるよう「身体障害者相談員」「知的障害者相談員」を委嘱しています。(右表参照)
お近くの相談員に、気軽にご相談ください。

◆障害福祉サービスの利用等の相談窓口

【山口総合支所 福祉総合相談窓口】
(☎ 083-934-2794 FAX 083-934-2647)

【やまぐち障害者生活支援センター(朝倉町4-55 なでしこ園内)】
専門相談員のほかに、ピアカウンセリング(障害のある方による相談)も実施しています。
(☎ 083-924-7035 FAX 083-925-5111)

【エールセンター(下小鯖2287-1)】
知的障害のある方の地域生活をサポートします。
(☎ 083-902-7117 FAX 083-927-6620)

【びぼっと(仁保中郷962)】
自閉症および発達障害のある方等を支援します。
(☎ FAX 083-929-0543)

【地域活動支援センターやまぐち(鑄銭司3347-2)】
精神に障害のある方の生活から就労まで生活全般の相談を受けます。
(☎ 083-986-2832 FAX 083-986-3040)

地域	氏名	電話番号
仁保中郷	番屋元生	083-929-0306
大内矢田	伊坂敏子	083-927-6767
宮野下	石永礼子	083-925-0130
白石二丁目	藤本トモエ	083-922-4511
前町	竹藤光男	083-920-1911
錦町	大平 悟	083-928-5432
吉田	井藤美盛	083-925-3513
朝田	大庭晴子	083-932-6855
秋穂二島	開地美涼	083-987-2487
江崎	古谷光政	083-989-3293
小郡下郷	高木和文	083-972-0640
小郡下郷	山根良夫	083-973-2305
小郡下郷	井藤泰子	083-972-0368
秋穂東	藤松千代子	083-984-3520
阿知須	中尾佐多彦	0836-65-2152
徳地藤木	井上 昇	0835-54-0381
阿東徳佐中	田村信義	083-956-0721
阿東生雲西分	高橋千鶴子	083-954-0854
朝倉町	堅田雅子*	083-932-4320
宮野下	原田千恵*	083-923-9315
小郡上郷	緒方佳代子*	083-973-6265

地域	氏名	電話番号
下小鯖	岡山久代	083-927-2791
宮野下	藤井欽也	083-925-4716
中央五丁目	山藤美男	083-924-1033
小郡下郷	国本敏江	083-972-7529
秋穂東	江村三和子	083-984-2583
阿知須	田中里美	0836-65-3706
徳地野谷	岡村利子	0835-56-0017
阿東篠目	藤本磨須子	083-955-0277

新コーナースタート!

～子どもたちのアイデアいっぱいレシピ&市内各地域の伝統料理レシピを紹介～

やまぐちの「おいしい」をいただきます!

このコーナーでは、市内の小・中学生のみなさんが考案されたアイデア朝食レシピ7作品と、市内各地域の伝統料理のレシピ6作品を、約1年間紹介していきます。日々のメニューに気軽に取り入れて、食生活の改善に役立てたり、伝統料理を味わったりしてみませんか。

■問い合わせ 市広報広聴課 (☎ 083 - 934 - 2753)

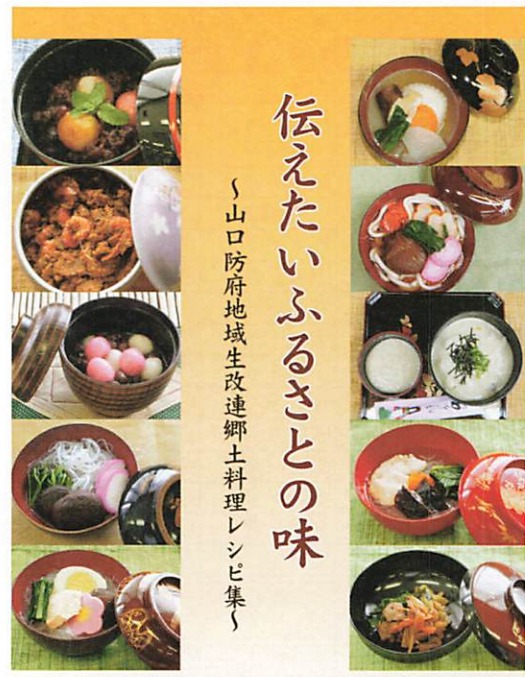
「ぼく・わたしのお料理コンクール」入賞作品

市では、子どもの食に対する興味を育み、関心をもってもらうため、毎年テーマを設定して市内の小・中学生のみなさんからレシピを募集しています。今年は、主食・副菜・主菜のそろった朝食摂取を実現するため「野菜たっぷり朝食レシピ」をテーマに募集したところ、合計1,286通ものアイデアがいっぱい詰まったレシピをご応募いただきました。この中から、審査の結果決定した入賞作品7作品をご紹介します。



2度の審査を経て決定した入賞7作品。当初入賞作品は6つの予定でしたが、どのレシピも力作ばかりで絞りきれず、結局7作品に。季節に合わせたレシピを紹介していきます。

↑ご紹介するレシピはこの2種類↓



伝えたいふるさとの味

山口防府地域生活改善実行グループ連絡協議会

山口防府地域生活改善実行グループ連絡協議会

「伝えたいふるさとの味」各地域の郷土料理

市内各地域で農家の生活改善に取り組まれている、山口市生活改善実行グループ連絡協議会。そのメンバーのみなさんが中心となって、山口防府地域に伝わる郷土料理や家庭料理のすばらしさを伝承していこうと、知恵と技を持ち寄りまとめられたレシピ集が「伝えたいふるさとの味」です。この中から、市内各地域ならではの地元食材をふんだんに使った、オススメレシピをご紹介します。地元食材による地産地消は、環境負荷の軽減にもつながります。ぜひ地元の伝統料理を調理して味わってみてください。

合計118もの郷土料理レシピを掲載。各地域交流センターや、各市立図書館等でご覧になれます。

野菜たっぷり朝食レシピ①～主食・副菜・主菜の部～

野菜たっぷりサラダずし

かんたん調理で短時間に、主食・副菜・主菜が一皿で食べられる!



材料・分量 (4人分)

- 米……………2 合
- すし酢……………大さじ6
- きゅうり……………1 本(200g)
- 塩……………少々
- トマト……………1個(200g)
- レタス……………60g
- 卵……………2 個
- かに風味かまぼこ……………80g
- ちりめんじゃこ……………40g
- 白いりごま……………大さじ4
- ごま油……………大さじ1/2

1 人分 455kcal

作り方 [調理時間 約15分 (炊飯時間を除く)]

- ① 米を普通に炊き、炊けたらすし酢を加えて混ぜる。
- ② きゅうりはスライサーで輪切りにして塩(少々)をふっておく。
トマトは種を取って、1cm角くらいに切る。レタスは適当な大きさにちぎっておく。
- ③ 卵を割りほぐし、炒り卵を作る。
- ④ ①に②の野菜の水分をよく切って加える。
- ⑤ ③の炒り卵と、ほぐしたかに風味かまぼこ、ちりめんじゃこ、白いりごまを加えて混ぜる。
- ⑥ ごま油をさっとかけて混ぜて器に盛る。

レシピ考案者はこちら!



まつぎき さ や
阿知須小5年 松崎 紗也さん

家でよく作る手巻き寿司をヒントに、家族と相談しながら考えたレシピです。手早く野菜をたくさんとれるようにしたこと、彩りがよくなるように、工夫しました。

栄養士さんのワンポイントアドバイス

酢の酸味は脳の食欲をコントロールしている部分に働きかけ、唾液の分泌を促進して食欲増進につながります。「朝は食欲がない…」という方にもおすすめのレシピです。



市管理栄養士 松本奈菜

次回予告

次回は、2月1日号で(1月1日号はお休み)、旬の伝統料理をご紹介します予定です。

■問い合わせ 市健康増進課 (☎ 083-921-2666)

イベントカレンダー



※ 開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日
(曜日)

イベント名 (開催地域)
問い合わせ先 (電話番号)

**日本のクリスマスは山口から
イルミネーション** (~31日)
(白石)
実行委員会 (山口商工会議所内)
(☎ 083-925-2300)



企画展「中世の母・フク」 (~平成24年4月15日) (湯田)
中原中也記念館
(☎ 083-932-6430)

企画展 LabACT vol.2 「Eye-Tracking Informatics ~視線のモルフォロジー」 (~平成24年3月25日) (白石)
※ vol.1 ザカリー・リーバーマン「The Eye Writer」も、12月25日まで同時開催中
山口情報芸術センター
(☎ 083-901-2222)

4
(日)

8
(木)

**環(まわる)展~山口市芸術
家育成支援事業~** (~13日)
市文化政策課
(☎ 083-934-2717)

16
(金)

**ダイアログ&コンサート
「2050年から見る環境と芸術の未来」** (白石)
山口情報芸術センター
(☎ 083-901-2222)

17
(土)

**大内氏歴史文化研究会シンポ
ジウム「大内氏と文化振興」**
市文化財保護課
(☎ 083-920-4111)

**第19回みんなおいでよ!
親子ふれあいジャンボリー**
市こども家庭課
(☎ 083-934-2797)



18
(日)

18
(日)

第19回全国中学校駅伝大会
(秋穂二島)
全中駅伝実行委員会事務局
(☎ 083-924-8997)

**第18回クリスマスナイト
フェスティバル** (阿東)
阿東地域交流センター地福分館
(☎ 083-952-0301)



23
(金・祝)

元日登山・雨乞山 (小郡)
小郡地域交流センター
(☎ 083-973-0638)

1/1
(日・祝)

新春体かづくり鴻の峰登山
市生涯学習・スポーツ振興課
(☎ 083-934-2874)

初日にちかう会・文殊岳 (徳地)
徳地地域交流センター串分館
(☎ 0835-54-0222)

☎083-934-8022 (水産振興課)

この日、取材に協力いただいたのは秋穂二島の渡辺水産有限公司。出荷ピークは贈答用の利用が多い12月とのこと、写真の車えびは今年6月ごろから育てたものだそうです。渡辺浩二社長は「えびは縁起のいい食材で、活き車えびは贈り物としても喜ばれます。そろそろお歳暮用の注文も入り始めています。最近はいんターネットの注文も増えました。県外のお客さんが多いですが、新鮮でおいしい秋穂の車えびを地元みなさんにもぜひ食べてもらいたいです」と笑顔で話してくださいました。



表紙の写真は、11月8日、秋穂湾一帯で養殖し、水揚げした車えびを、出荷作業のためにすくい上げている様子です。

表紙写真から
新鮮・美味な縁起物
「秋穂の車えび」出荷作業

この広報紙は再生紙を使用しています。
使い終わったら、「新聞紙」として
古紙類の分別収集に出しましょう。

市報やまぐち 12月1日号

発行 山口市 〒753-8650 山口市亀山町2-1

編集 総合政策部広報広聴課 ☎ 083-934-2753 / 印刷 株式会社マル二